

# 第3期飯豊町食育・地産地消推進計画 概要

■計画期間:令和3年度から令和7年度まで

■計画の位置づけ:

食育基本法第18条第1項に規定する  
市町村食育・地産地消推進計画

■その他関連計画

食育基本法

6次産業化法

第3次山形県食育・地産地消推進計画

第3期飯豊町食育・地産地消推進計画

飯豊町総合計画

健康いいで21

飯豊町子ども子育て支援事業計画

飯豊町学校教育指針

飯豊・農の未来事業



基本目標

## 育てよう感謝の心、伝えよう飯豊の味と知恵

スローガン

食から身体と心を整えよう

飯豊の食をいつまでも・どこまでも

ロスをゼロに！1食2礼を習慣に

- 第2期計画の理念を継承し、食と農、心や身体の健康、地域食材や食文化の継承など多様で幅広い食の「つながり」を重視し食育を進めます。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、町民一人ひとりが健康と命を支える食生活や生活習慣を見直すことが必要です。これまで以上に食育を重要視し、食品ロス削減などSDGsの視点に沿った活動やデジタル技術を活用した効果的な食育を実践する環境づくりも進めていきます。



### 食育・地産地消推進運動の柱

#### ★食による健康づくり

- ① 規則正しい生活習慣の習得
- ② 健康につながる栄養バランスのとれた食生活の普及
- ③ 生活習慣病の予防
- ④ 病気に負けない身体づくり

#### ★地産地消の推進

- ① 安心・安全な町内産農産物を学校給食や地元の飲食店に提供し、地産地消を推進
- ② 生産者、飲食店、食品加工業者のマッチングによる地場産品の利用拡大
- ③ 地域資源を活用したブランド化の推進

#### ★食の楽しみと感謝

- ① 家族や親しい人と楽しく食事する機会を増やす取組
- ② 世界の食料事情に理解を深め、食を大切にす心や食べ物を無駄にしない取組を推進

#### ★食文化の継承

- ① 学校給食に行事食を取り入れ、子供たちに伝えるとともに、家庭における行事食の実施を推奨
- ② 教育旅行、企業研修等を積極的に受け入れ、地元の食材を使用した料理の提供や、郷土料理を町内外に発信

### 数値目標

項目	現状値	目標値(R3~R7)
1人あたりの学校給食の残菜減少	17.5g/日	12.25g/日
直売所の販売額増加	30,546千円/年	35,000千円/年
1人あたりの野菜摂取量の増加	285.3g/日	350g/日以上
成人肥満率の減少	36.5%	25%
地産地消に協力する飲食店の増加	42%	80%
朝食を食べている町民の割合の増加	幼児 99.2% 小学生 99.7% 中学生 98.7% 30歳代男性61.9% 30歳代女性78.9%	子供 100% 30代男性 75%以上 30代女性 88%以上
学校給食における地場産物を使用する割合の増加	30.9%	40%以上